砺波信用金庫
上期情報開示レポート

令和７年度上期（令和７年４月１日～９月３０日）の情報についてお知らせいたします。

ミニ ディスクロージャー 2025.9

「としん」は、地元に愛され安心してご利用いただける
健全でクリアな金融機関です。

共に咲く喜び
砺波信用金庫

ホームページアドレス https://www.tonami-shinkin.co.jp

砺波信用金庫

砺波信用金庫の〈経営理念〉

- 健全で活力のある中小企業の育成発展
- 豊かで安定した家庭生活の実現
- 明るく活気に溢れた街作り

金融再生法ベースの債務者区分による開示

令和7年9月末の不良債権額は、32億76百万円(令和7年3月末対比0.20%の増加)で、不良債権比率は8.82%です。
なお、内訳は次表のとおりです。

(単位：百万円)

区　分	令和7年3月末	令和7年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権　(A)	551	560
危険債権　(B)	1,941	1,951
要管理債権　(C)	776	764
金融再生法ベースの不良債権額 (D)＝(A)＋(B)＋(C)	3,269	3,276
正常債権　(E)	34,002	33,883
合計　(F)＝(D)＋(E)	37,272	37,159
不良債権比率(%)　(G)＝(D)／(F)	8.77%	8.82%

(注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」(A)とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

2. 「危険債権」(B)とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

3. 「要管理債権」(C)とは、「3月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。

4. 「正常債権」(E)とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、(A)、(B)、(C)以外の債権をいいます。

5. 令和7年9月末の集計方法については、以下の点につき年度末に開示する計数とは異なるため、計数は一部連続しておりません。
・「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる債権において、令和7年3月末については、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額を取立不能見込額として債権額から直接減額しておりますが、令和7年9月末については、今期新たに発生した取立不能見込額に対して貸倒引当金を計上しているため、債権額から直接減額しておりません。

6. 令和7年9月末の計数は、会計監査人の監査を受けておりません。

収益の状況

(単位：百万円)

区　分	令和6年9月末	令和7年3月末	令和7年9月末
コア業務純益	36	62	21
コア業務純益(投資信託解約損益を除く)	36	62	21
経常利益	48	246	45
当期純利益	47	117	44

(注)令和6年9月末及び令和7年9月末の計数は、会計監査人の監査を受けておりません。

上期情報開示レポート

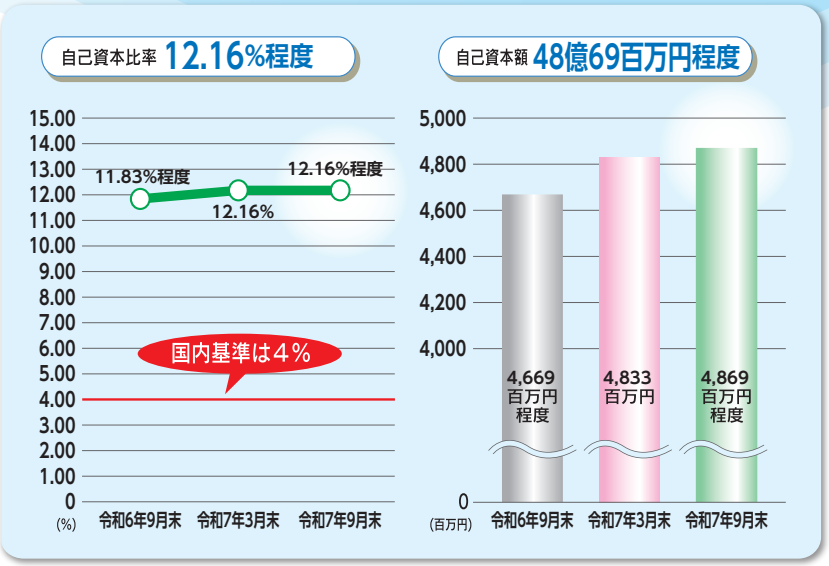
自己資本比率（国内基準）

自己資本比率は経営の基盤であり、自己資本が充実しているほど健全性が高いといえます。

令和７年９月末における自己資本額は48億69百万円程度、自己資本比率は12.16%程度となりました。

なお、この水準は、国内基準の4%を大きく上回っており、経営の健全性を維持しております。

今後も引き続き、自己資本の充実に努めます。

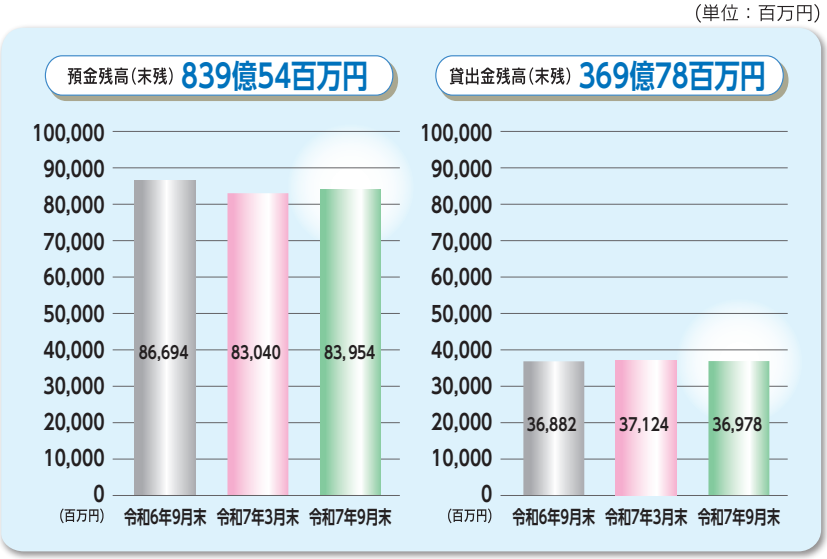


預金・貸出金の状況

令和７年９月末の預金残高（末残）は、839億54百万円で、令和７年３月末対比9億13百万円、1.10%の増加となりました。流動性預金、定期性預金ともに増加しました。

また、貸出金残高(末残)は、369億78百万円で、令和7年3月末対比1億46百万円、0.39%の減少となりました。事業性融資のほか、地方公共団体への融資や個人向けの融資が減少しました。

(単位：百万円)



貸出金の内訳

(単位：百万円)

業種	令和6年9月末	令和7年3月末	令和7年9月末
製造業	3,645	4,037	3,923
農業、林業	62	62	60
漁業	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—
建設業	4,264	4,503	4,909
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	88	73	105
運輸業、郵便業	1,249	1,077	419
卸売業、小売業	2,352	2,309	2,559
金融業、保険業	12,022	12,021	12,020
不動産業	1,400	1,506	1,571
物品賃貸業	155	162	156
学術研究、専門・技術サービス業	35	36	34
宿泊業	607	593	612
飲食業	486	504	498
生活関連サービス業、娯楽業	546	539	535
教育、学習支援業	260	254	249
医療、福祉	405	407	371
その他のサービス業	1,705	1,723	1,875
小計	29,292	29,815	29,904
地方公共団体	3,671	3,359	3,337
個人（住宅・消費・納税資金等）	3,919	3,949	3,736
合計	36,882	37,124	36,978

※単位未満は切り捨て表示しています。

有価証券の時価情報

当金庫では令和７年９月末現在、全て「その他有価証券」に区分し、保有しております。
令和７年９月末の「その他有価証券」の評価差額は 15 億 60 百万円の評価損となりました。
当金庫では、格付けの高い有価証券の運用など、リスクの最小化に努めております。
なお、保有目的区分別の内訳は次のとおりです。

●その他有価証券で時価のあるもの

（単位：百万円）

区　分		令和7年3月末				令和7年9月末			
		時　価	評価差額	うち益	うち損	時　価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券		30,741	▲ 1,506	59	1,565	30,873	▲ 1,560	73	1,633
	株　式	－	－	－	－	－	－	－	－
	債　券	27,796	▲ 1,344	22	1,366	27,885	▲ 1,439	21	1,461
	その他	2,945	▲ 162	37	199	2,987	▲ 120	51	172

（注）令和７年9月末の「評価差額」は、令和７年9月末時点の帳簿価額（償却原価法適用前）と時価との差額を計上しております。

●時価のない有価証券の主な内容

（単位：百万円）

区　分		令和7年3月末帳簿価額	令和7年9月末帳簿価額
その他有価証券	株式	4	4

※令和７年９月末現在、当金庫は、満期保有目的の債券、売買目的有価証券、子会社株式及び関連会社株式の有価証券は保有しておりません。
※単位未満は切り捨て表示しています。

砺波信用金庫、令和7年4月からのトピックス

- クールビズの実施(地球温暖化防止・環境保全への取組み)
- 「地域密着型金融推進計画」の進捗状況を公表　(令和6年度分)
- 「地域密着型金融推進計画」の策定及び公表　(令和7年度分・令和8年度分)
- 「顧客満足度調査」の実施及び調査結果の公表　(令和7年度分)
- 年金お客様感謝デーの実施　(年金振込日)
- 給与振込キャンペーン「しんきんラッキー7キャンペーン」の実施　(令和7年3月3日～5月30日)
- 「信用金庫の日」北陸地区統一キャンペーンの実施　(令和7年6月1日～15日)
- 定期預金サマーキャンペーンの実施　(令和7年6月9日～8月29日)
- としん教育カードローンキャンペーンの実施　(令和7年8月1日～令和8年3月31日)
- 店内ATMを日立製に入れ替え　(令和7年9月)

共に咲く喜び
砺波信用金庫

営業店舗のご案内

本　　店　南砺市福野1621-15　☎(0763)22-2111(代)　〒939-1591
福野駅前支店　南砺市福野671-5　☎(0763)22-2002(代)　〒939-1573
城 端 支 店　南砺市城端515-1　☎(0763)62-1480(代)　〒939-1816
戸 出 支 店　高岡市戸出町4-3-28　☎(0766)63-0385(代)　〒939-1104
津 沢 支 店　小矢部市津沢342-3　☎(0766)61-2078(代)　〒932-0115
中 田 支 店　高岡市中田5209-2　☎(0766)36-1140(代)　〒939-1275
砺 波 支 店　砺波市中神1-174　☎(0763)32-2960(代)　〒939-1344
井 波 支 店　南砺市山見688-1　☎(0763)82-1167(代)　〒932-0231
高 岡 支 店　高岡市川原町1-1　☎(0766)22-5491(代)　〒933-0942

くわしくは、窓口へおたずねください。

(2025.11)